
大人のための異文童話集11 ニジイロトカゲとガラスのしっぽ

天野久遠

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

大人のための異文童話集11 一ジイロトカゲとガラスのしつぽ

【NZコード】

N1836M

【作者名】

天野久遠

【あらすじ】

光も稀にしか届かない、それはそれは深い森の中で再会の約束の品を抱いて、グラスバニーをいつまでも待ち続ける一ジイロトカゲ。そんな“光の街の動物”一ジイロトカゲの物語の一部を、いつか絵本にと、切り取って書き出した詩によるお話です。

BGMには下田逸郎の“遊ぼう”を聴いて欲しいですね。

ボクは陽気なニジイロトカゲ
光を受けて虹色キラキラ
輝くカラダが自慢だよ

長いシッポもお気に入り
どこで切られてしまつても
いつでもすぐに元通り
決して嘆いたりしないんだ

ある時ひとりの少女に会つた
暗く湿つた森の中
少女もキラキラ輝いていた

だけど、なぜだか少女は泣いていた
何がそんなに悲しくて
何を思つて泣くのかなあ？
そんな綺麗なカラダを持つて
嘆くことなどないだろうに

ボクは寂しいニジイロトカゲ
光を受けて虹色キラキラ
輝くカラダが自慢だよ

だからキミにもあげましょ
ボクの虹色キラキラ輝くシッポ
代わりにボクにもくださいな
キミの素敵なキラキラ輝くそのシッポ

いつのことかはもう忘れたけれど
いろんなことを話したよね
そうして交換ふたりのシッポ

キミのシッポは生えただろうか?
ボクのシッポはもう元通り
もう一度キミに会いたくて
今でも大切に持っているんだ
キミの透けて輝くガラスのシッポ

ボクは憂鬱なニジイロトカゲ
光を受けて虹色キラキラ
輝くカラダが自慢だつたよ

だけど日増しに干涸びて
だんだん虹色キラキラしなくなつた
以前のように輝くボクに戻りたい
元気にキラキラ輝くキミに会いたいよ

ある日のこと。

グラスバーーが光も稀にしか届かない、それはそれは深い森に迷つて泣いていると、不思議なトカゲと出会いました。

そのトカゲは全身に光を浴びると、グラスバーーと同じようにキラキラと輝くのです。

ガラスの体のことで、いつも学校で虜められていたグラスバーーは、すぐにその二ジイロトカゲと仲良くなりました。

二ジイロトカゲも、この深い森の中で毎日ひとりで暮らしていたため、お友だちが出来て大喜び。

楽しくて仕方がないふたりは、時間を忘れて遊んだのでした。

いつの間にか日の光りも、すっかりとその姿を隠してしまっています。

グラスバーーは、心配してくるお母さんのところへと、やはり帰らなくてはなりません。

ふたりの思いは同じ。

このままふたり… いつまでも楽しい時間が続けばいいのこと。

そんなふたりは、動物たちも恐れて近付かない泥沼の、傍にある小屋の中で約束をしました。

グラスバーーはキラキラ輝くガラスのしつぽを、二ジイロトカゲは

虹色に輝くシッポを。

お互いのシッポをもぎ取つて、その『約束の品』を両家の『証し』として交換したのでした。

毎日、ガラスのしっぽを眺めて暮らすニジイロトカゲ。

ひとりでは、決してこの深い森から出ることの許されないニジイロトカゲ。

ニジイロトカゲの体は、森の隙間に見える遠い向こうの空が、ひときわ輝くとその光で虹色に輝きます。

あれから幾年…。

今でもニジイロトカゲは、遠い向こうの空が輝くと、約束を思い出して欲しくて、こつも大きな虹を架けてこるのでした。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連＝横書きという考えが定着しようとっています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n1836m/>

大人のための異文童話集11 ニジイロトカゲとガラスのしっぽ
2010年10月10日19時35分発行